

第17回(平成14年度)

(財)村田学術振興財団  
研究者海外派遣援助推薦書

財団法人 村田学術振興財団 御中

平成14年 月 日

推薦者

機関名称

〒

所在地

電話

(職名)

氏名

印

下記のとおり(財)村田学術振興財団研究者派遣援助候補者を推薦します。

派遣研究者	(フリガナ) 氏名		
	学科・講座		役職
研究課題			
相手側の受入機関名:(アルファベット使用は避け、日本語の名称で記入下さい。)			
国名:			
派遣期間: 20 年 月 日から 年 月 日まで ( 日間)			

推薦書には、直接の研究指導者の推薦理由(評価)を様式(派-2)に記入してください。

- (注) 1. 推薦書・申請書類はすべて、黒インク又は黒ボールペンで明瞭に記入してください。(ワープロ可)  
2. この書類は返却いたしません。

## 研究指導者推薦理由書

現在の直接研究指導者	職名 氏名(フリガナ) 印
所属機関・学科・講座	〒 (電話 内線 )
推薦理由書(評価) なるべく具体的に記入して下さい。	

※ 研究指導者がない場合は「該当なし」で提出して下さい。

第17回(平成14年度)

(財)村田学術振興財団  
研究者海外派遣援助申請書

財団法人 村田学術振興財団 御中

平成14年 月 日

申請者氏名(フリガナ) 印	生年月日
(慣用のローマ字)	19 年 月 日
所属機関・職名	
(英訳名)	
所属機関所在地 〒 (電話	内線 )
申請者自宅住所 〒 (電話	)

下記のとおり、(財)村田学術振興財団研究者派遣援助を申請します。

研究課題					
(英訳名)					
派遣希望期間: 20 年 月 日から 年 月 日まで ( 日間)					
援助希望額	渡航費(往復)	滞在費			合計
	千円	千円	千円	千円	千円
相手側の受入機関名: (日本語訳の名称で記入)					
受入機関所在地:					
受入機関の責任者氏名・役職: (活字体でフルネーム・フリガナ付)					
受入機関の研究指導者・協力者氏名: (活字体でフルネーム・フリガナ付)					
申請者の受入機関における身分(外国名)					
その他					

※ 相手側からの招聘状・受入承諾書のいずれか、あるいは派遣先と交わした申請者又はこれに代わる人からの往信及返信等連絡文書(以上いずれも写)を添付して下さい。

相手国における研究の必要性

相手国における研究計画(具体的に記入)

上記の研究計画については、申請者自身が、英・独あるいは仏訳した文書を別紙で添付して下さい。(1ページ以内に要約したもの。)

### 承諾書

上記の申請が採択された場合、申請者の派遣を承諾します。

20 年 月 日

所属機関長 職・氏名

職印

(注)機関長は、学部長・研究所長又はそれらに準ずる方とする。

# 派遣援助申請者調書

氏名			
(姓) (名)		(性別) 男・女	
年 (明・大・昭 年)	月	日	満 才
都・道・府・県			
(本業年度)			
(取得大学)		(取得年月日)	
受賞	賞名		年 月 日
(所属機関・職名)			
(国際会議出席等について、訪問先・目的・期間等記入)			

生年月日	西暦
本籍	
(出身校・学部・学科・卒業年度)	
学位	(種類)
専攻	
現在の研究指導者 氏名	
主な職歴	
過去の渡航歴 (在外研究・外国留学)	

研究業績

(最近発表された主な著書・論文及び発表誌・発表年月・巻号・員数を記入)

語学能力(優・良・可・不可で自己評価して記入)

	(読解力)	(作文力)	(会話力)
英語	_____	_____	_____
フランス語	_____	_____	_____
ドイツ語	_____	_____	_____
ロシア語	_____	_____	_____
語	_____	_____	_____

派遣中における身分及び給与

身分の変更	給与の減額等	現年収(税込み)	同伴者 有・無
有 ( )	有 ( )	万円	同伴者続柄
無	無		

本財団以外の援助   申請中 申請予定 申請しない	援助機関及び援助金の名称	
	援助申請額	千円
	採否が決定する予定日	20 年 月 日